夏期移動青年学級 長野県白樺湖へ!!

光町青年学級生三十七名は伊藤、深田両指導員が引率し、七月二十一日から四泊五日の日程で長野県白樺湖畔でキャンピングを設営した。

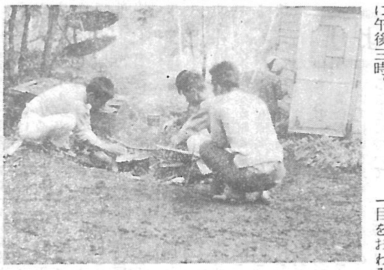
七月二十一日横芝発午後二時一分の列車で上京新宿発二十三時三十分準急白樺二号の夜行で上諏訪に向う。翌朝五時五十分着駅から臨時バスを仕立て、急坂を走ること一時間余りやがてグライダー・スキーで有名な霧が峯に着く。草原に乱れ咲く高山植物の花々は絵をみるように美しくまずキャンパーの目に泌みる。

車より降りて霧が峯高原の中心にある車山に登る。

頂上に立てばキャンプ地白樺湖は眼下に見おろされ、雄大な蓼科山の姿はひときわ雲に抜きんでている。

山頂の快気を満喫してキャンプ場の湖畔についたのは正に午後三時。

日程表に従い、開講式、キャンプ諸注意、講義等で二日目をおわる。



白樺湖畔のキャンプ

第三日、午前六時起床、朝の集い、朝食後、八子が峯登山。

昨年三笠宮御一家が登山された山。お山の眺めはまた格別で、なるほど登山者はあとを絶たない。午後は現地において山岳気象及び登山常識、注意等の講義。高原の夜も更け午後十時就寝。

四日目、午前四時起床、一同元気に蓼科山（標高二五三〇米）征服の勢揃をした。時に午前六時。幸い登山日和の快晴に恵まれる。登山道とは名ばかりの悪路両側は熊笹が背丈程のびる中を、腰まで露で濡れながらも大石平峠に出る。指導標には山頂まで三時間と記されている。急坂を登って行くと眺望はいよいよ開け、入が岳が雲の上に姿をあらわし眺めは美しい。急な登り坂を繰り返して、踏む足は重い。然し一同勇ましく心は頂上へと馳けめぐっている。途中崖くずれで道を誤り三十分時間を費す。

二千米の地点で一息入れ、倒木群（台風による）を逍遥する。ふと頂上を見上げると、鉢形の岩山が炭がらを積み重ねたように見る。通過がる下山する人達に励まされつつ登る。途中大きな溶岩で積みあげた岩山にぶつかる。足下に展開された光景―雄大な山脈は遠く尾をひき山肌をあらわし、なほはるか彼方に色とりどりのキャンプの屋根―。

山頂に着く。頂上はあたかも天界を象徴する如き岩の海であった。山頂を征服し若人の意気高らかに心ゆくまで登山の醍醐味にひたる。

帰路は将軍平を経て蓼科牧場見学。

キャンプファイヤは高原の夜空をこがし、最後のだんらんの一夜に名残を惜しみつつ七月二十五日、一同無事帰町、意義深い教育キャンプの修練を終った。

東陽病院診療体制 新陣容の紹介

予防医学がどんなに人間の寿命を長くしつつあるかは毎年の統計が示すとおりであります。がん、結核等が早起発見によって、どんどん治癒していることは人類にとって誠に幸福なことです。

東陽病院では、従来の診療陣容の外に先般来次ぎのとおり診療体制を整え、患者へのサービス向上につとめております。

◎第一火曜
レントゲン特別検査
〔担当〕日本消化器病学会評議員、千葉大学三輪内科
白壁博士

◎第二、第三火曜日
胃カメラによる精密検査
〔担当〕千葉大学三輪内科
徳弘博士

◎毎週火、金曜日
眼科診療
〔担当〕千葉大学
金井塚博士

◎毎月第三木曜日
ひふ科泌尿器科
〔担当〕千葉大学助教授
今井博士

がんの実態 東陽病院だより

日本人の死亡原因は、十数年前と現在ではずいぶん変ってきました。死亡原因の順位で「がん」が特にめだってきたことは下表のとおりであります。

「がん」の順位が急に昇った理由には、「肺がん」のように文明病といわれる病気そのものの絶対数が増えたものと、従来は老衰などに含まれてしまっていた「がん」が最近は医術の進歩によって早期発見されて死亡原因と断定されるに至ったための順位上昇も考えられます。

年次＼順位	1位	2位	3位	癌
1,920（大正9年）	肺炎	下痢及腹炎	結核	11
1,930（昭和5年）	下痢及腹炎	結核	脳卒中	9
1,940（昭和15年）	結核	脳卒中	肺炎	8
1,9 0（昭和25年）	結核	脳卒中	下痢及腹炎	4
1,955（昭和30年	脳卒中	癌	老衰	2

夏に多い牛豚の病気と手当て

こんな時にはこんな手当で――大事な家畜を病気から守りましょう

牛

㈠胃がふくらんで呼吸困難

醗酵性の飼料（開花の豆科植物いも蔓、乾きの悪い乾草等）或は多量の濃厚飼料を一時に食べた時、又は食道に異物がつかえた時等には異常醗酵を起こし、ガスが多くなって胃がふくらみます。そして呼吸が困難になり遂には窒息死する事があります。

こんな時左側の胃の部分がひどくふくれ、たたくと鼓の様な音を出し、胃の運動はなくなり、食欲、反芻もなくなります。こうして左側の腰の骨が見えなくなる程胃の部分が出っ張ってくると危険ですから一刻も早く手当てをしなければなりません。之が鼓脹症です。

【手当て】軽い場合は左側の腹を藁でよくこすってやり藁縄にホタールを塗ったものを口にかませておくと早く〈げっぷ〉を出して効果があります。薬は希塩酸、苦味チンキ、クレオリン等二十〜三十ccをビール瓶一本位の水に溶かして飲ませます。

最近ではシリコンの入った製剤がよく使われます。その外胃に直接針を刺してガスを抜く事も効果があります。

㈡胃が張らずに呼吸困難

鼓脹症と違って胃の部分があまりふくらまず押えてみると堅くこねたうどんの様な感じがして第一胃の運動や反芻がなくなり、腹痛や呼吸困難の症状を起こす事があります。之が第一胃の食滞です。

【手当て】腹部を藁でよくこすり、人エカルルス泉塩約三百グラムを三、六リットル（二升）の水に溶かして飲ませます。重症の時は胃を切開手術する事もあるので、獣医師にみてもらいましょう。

㈢高熱で黄白色の鼻汁を出し咳をする

急に食欲がなくなり四十一度内外の熱を出し、黄白色の鼻汁を出して、初期には咳をします。そして呼吸が早くなり、反芻泌乳は共に減ってきます。之が肺炎の症状です。特に仔牛の場合は死亡率が高いので注意を要します。

之は気温が急に変わったり、薬を誤って飲んだり、異物を吸い込んだりした時等に起こります。

【手当て】畜舎を充分に囲い、肺炎にかかった牛には毛布かコモを着せて暖めてやり、敷き藁を充分に入れてやります。また肺の部分に湿布する事も効果があります。薬は強心剤や油性ペニシリンを注射しますが、之は獣医師にしてもらいましょう。

㈣呼吸が早く熱が出て脈博が多く倒れる

夏の暑い盛りに長時間日に当ったり、風通しの悪い蒸し暑い畜舎の中にいた場合に急に呼吸が早くなり、体温が上がり脈も弱くて多くなり（約百位）元気がなく腰がふらふらして倒れる事があります。時には汗をかいて興奮状態になることもあります。之が日射病又は熱射病です。

【手当て】すぐに木蔭等の涼しい場所に移し安静にして、胸や頭に冷水をかけ、充分に水を飲ませ、大バケツに一杯位の水で浣腸をします。獣医師に瀉血やリンゲル注射等してもらいます。

豚

㈠水の様な臭い便をして腹痛

白味を帯びた緑色で泥状又は水の様な悪臭のある下痢便をし、腰を曲げて腹痛の症状を示し、次第に衰弱して遂には死ぬ事もあります。之は下痢症です。この病気は飼料が変質していた時や飼料や水をやり過ぎて消化不良になった時にかかります。特に仔豚の場合は親の餌を盗み食いした時或は乳房炎やその他の原因による不良乳を飲んだ場合にかかります。

【手当て】まず豚舎をよく乾燥させ、清潔にしてやります。飼料が悪い時には別のと変えましょう。

薬は次硝酸蒼鉛を親豚には一回に五グラム。一日三回仔豚には一回に一グラムを飲ませます。

抗生物質のオーレオマイシン可溶散もよくききます。この外木炭米を与えてもききます。

㈡高熱で吐いたり下痢をし下腹部が紫色になる

急に四十度以上の熱を出して吐いたり、下痢をしたりして下腹部が紫色になる。急に四十度以上の熱を出して吐いたり、下痢をしたりして皮膚の色特に下腹部が紫色になって立てなくなるとか、呼吸が早くまた困難になることがあります。

之は梅雨時から夏に多い食中毒症です。腐った餌を食べた時や必要以上の塩類を食べた場合等に起ります。

【手当て】胸から下腹を藁でよくこすってやり浣腸をします。薬は吐酒石の一パーセント液を百cc程飲ませます。その外生卵を五〜十個や牛乳を飲ませても効果があります。また呼吸が余り苦しそうな時には、冷水で胸を冷やしてやります。日常塩気のものを与え過ぎない様に注意しましょう。

㈢目、耳、腹に赤いぼつぼつが出来る

梅雨時に多く見られますが目や耳、腹に赤いぼつぼつが出来てたちまち全身に広がる。そして皮膚にはかさぶたが出来、その下に膿をもつ様になります。母豚がこの様になると直ぐ仔豚にうつります。之が湿疹です。

【手当て】豚舎を清潔にして乾燥させ。クレオリン十cc位を九百ccの水に溶かして体を洗ってやります。かさぶたの部分には亜鉛華軟膏を塗るとよくききます

㈣高熱を出し呼吸困難になって倒れる

夏の暑い時に長時間直射日光にさらされたり、豚同士で激しいけんかをした時等突然呼吸困難になり四十一、二度の熱を出し目が血走りふらふらして倒れたりします。ときには全身にふるえがきて気違いの様になる事もあります。之は日射病又は熱射病です。

【手当て】牛の場合と同じ

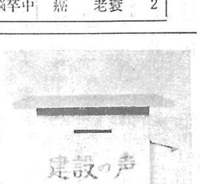
郷土の誇り「鬼来迎」の映画化！

光町虫生弘済寺に伝わる「鬼来迎」、いわゆる鬼舞（おにまい）は日本唯一の地獄劇で、無形文化財として高く評価され文部省の指定をうけ近郷近在の有志見学者が跡を絶たない。

七百有余年この方幾多の天災地変にも散逸せずれんめんとこの地に残っている劇で、青鬼、赤鬼などの面をかぶって演ずる地獄さながらの大坦な所作（しょさ）と、然もその間菩薩を配する浄土の情味あふるる状景をくりひろげるこの宗教劇は、まさに当時の世相を反映し、大衆善男善女をして勧善懲悪思想を鼓吹したもので、今日なお観る者をして過ぎし時代を追想する資料として尊いものである。

この貴重な文化財を保護永存する目的で、七月十六日同寺施議鬼供養に当り、早稲田大学教授、文化財専門審議委員本多博士を始め三隅文部技官、NHK映画部長同カメラマン等多数来町、同寺の鬼面仏具参考資料の調査したばかりでなく深緑に囲まれむかしながらの金堂（本堂）を背景として里人たちによって熱心に演ぜられた「鬼来迎」なる大宗教劇をつぶさに鑑貫した。ひぐらしは既に鳴きやみ、山寺の鐘とともに山里のたそがれはさびしい。なお本撮影は八月十三日から四日間地元虫生で開始される予定です。

建設の声を利用しましょう



町民の皆さんの力強い御協力により当町も愈々発展の途上にあり益々その隆盛を期待いたしますが、今回町において「建設の声」の箱を設置いたし広く町民の建設的な御意見を投函していただき町政執行のための大きな糧とならんことを期待いたして居りますので皆さんの御活用を特にお願いします。

投函についての要領等を申し上げますと

(イ)投書は町の建設的な意見に限ること。
(ロ)投書される方は住所、氏名を明記のこと。
(ハ)用紙は所定のものを用いること（建設の声の箱に備付けてある）
(ニ)開箱は定期的に月二回行う。
(ホ)設置する場所は、光町役場、光町役場日吉、白浜両出張所南条農協及び東陽病院です。

千葉地検に県民の声を聞く

聴訴室

五月一日から千葉地検に県民の直接の声を聞く窓口として、聴訴室（ちょうそしつ）が開かれました。これは、これまでの投書とはちがって係員が直接みなさんの困っておられることを聞いて、法律で解決できることならできる限りその方法について相談に応じようというものです。

むずかしい手続は何もいりません。千葉市市場町二番地、千葉地検内聴訴室あてに手紙を出されるか、千葉(2)四一九一番で調査課長に電話されれば、面接の日取りを知らせることになっています。

なお、特に検事正に直接面接希望の方は、月曜日と水曜日の午前中が検事正面接日になっています。係は毎日面接しますから、直接県議会庁舎わきの地検に出向かれればいつでも相談できます。

聴訴室を利用して、少しでも紛争を解決して、明るい生活をいたしましょう。（千葉地方検察庁）

水難事故はお互いの注意で防止しましょう

日増しに暑さが加わり海水浴や水遊びの時期になりましたが、ちょっとの不注意により思わぬ事故をひき起さないようにお互いに注意をして下さい。それには是非次の事項を守りましょう。

一、海等に入る前は必ず準備運動をすること。
二、飲酒したり危険区域で泳がぬこと。
三、附近の人と離れて深い処や沖にでないこと。

学童等小さい子をお持ちの家庭は特に次の事を指導し習慣づけて下さい。

一、前記一、三、の他一人で絶対に水遊びに行かないこと
二、水の中で悪ふざけをしないこと。

短歌

（光中生徒作品）

クラブすみ芝生のすみで見渡せば引きたる線のきわだつ白さ　二年　大木知慧子

大水の引きたる青田つばくろはかすめて飛びし今朝の木戸沼　二年　浅野　洋

窓により友と語ろう夕食後霧深くあり旅の夜の宿　三年　鈴木尊子

猿橋のかさねた木には長年の苦労とあせがうかびでている　三年　椎名昭治

夕暮のもやの包まるふもとより女生徒の声高らかにひびく　三年　河野三枝子

修学のホテルの中で友と見る河口湖畔の夜のネオン　三年　伊沢八十七

編集後記

漸く本格的な暑さが続いてきました。昨年に続いての冷害年と心配されていたが、この分では普通作には行きそうである。

農業は他の近代産業とはちがって、技術、機械にたよるより天候に左右される事が大きな部門を占めている。人の力で出来ないものが多分にある。

昔乍らの敬神の思想が強いのもここに基因する者があると思われる。ともあれ今年の豊作を祈るや切である。